



リニューアル中の本社

## ＊＊本社社屋リニューアル中！＊＊

昨年秋より、内部のリニューアルを行い、年明けから外部のリニューアルに取り掛かっています。お客様の現場を進めながらの工事ですので、なかなか思うようにはかどらず、知り合いや近所の人から「いつになったらできるんかね？」と聞かれております。

この写真では、外壁の金属サイディングが貼られた状態で、これから木のルーバーを取付け、そして看板や駐車場の整備をして完成です。完成まではもう少しばかりかかりますが、イメージを一新した社屋ができる予定です。完成したらお披露目のイベントを行いますので楽しみに～（啓）

## ＊ イベント案内 ＊

### ① 大好評！バスツアー

行先：LIXILリフォームフェア（コンパックス岡山）と倉敷美観地区

日程：4月16日（土）

毎回大好評の“住まいのクラブ会員限定”のバスツアーを行います。春の倉敷に行ってみませんか？

詳しくは、同封のご案内をご覧ください。



お待ち  
しています！

西村大竹店店長

## ＊＊TOTOミュージアム＊＊

昨年9月、住設メーカーTOTOさんが創業100周年を記念して、創業の精神や歴史を正しく理解し、受け継いでいくための施設として、本社小倉の工場にTOTOミュージアムを開設されました。2月に視察に行く機会があり見てきましたが、TOTOと言う会社の設立のいきさつから、創業者の思い、そして、日本の衛生機器のトップメーカーとしての製品の歴史を知ることが出来ました。特に、5代目社長江副孫右衛門の徹底した“良品主義”、この精神が現在でも脈々と続いていることがトップメーカーとしてあり続けている事の源だと感心して見させていただきました。

いずれ、このTOTOミュージアムへ行くバスツアーを企画しますので、奮ってご参加をお願いします。（啓）



TOTOミュージアム

「住いの困った」は ゲインハウス 大竹店・廿日市店共に

フリーダイヤル0120-505-375 URL: <http://www.geinan-house.co.jp/>

最後までお読みいただき有難うございました、次回は5月の予定です。（啓）

＊尚、この「住まいの通信」がご不要の方はご一報願います。送付を停止いたします。

## ゲインハウス

## 住いの通信



昼の酒で冷たい空  
気が気持ちいい～  
（竹内）

酔っ払っても、なぜ  
か黒いまま（宮本）

酔っばらいはうる  
さいなあ～（馬）

今年の冬は暖冬だと油断していたら、1月の終盤に近年に無い寒波がやって来ました。数日は、水道管などの凍結破損修理に追われ、修理担当の里さんはてんやわんやの忙しさでしたが、皆さんは寒波で問題はありませんでしたか？寒い日が続くと、暖かい家は本当に快適なんだと、住まいの断熱性能について考えさせられます。

さて、上の写真は3月3日～5日まで北海道に行った時の写真です。千歳空港近くの「ノーザンホースパーク」と言う馬とふれ合いを楽しむテーマパークでの写真です。今回は創業45周年の周年の年ですので2泊三日の旅となり、男ばかり7人での旅行と相成りました。（上の写真は6人しか写っていませんが、写っていない西村店長は、一人趣味の競走馬を見学に行っていたため不在）社内旅行の詳細は裏面でご紹介いたしますのでご笑覧ください。

弊社の社内旅行は創業後8年目より始まり、以後中断した年もありましたが5年ごとの周年の年は二泊三日、それ以外は一泊二日、毎月コツコツと積み立てたお金で、食べる物だけは豪勢？に行っております。

長い間続けてきているので、皆当たり前前に思っているのかもしれませんが、誰一人この旅行に異を唱える者もおらず、毎年和気あいあいでの旅行に行けることが、我が社のチームワークの良さを物語っているのかなと思います。

同業他社の人と話をしてみると、「以前は社内旅行をやっていたけど、最近の若い人は行きたがらないから、止めています」と言う話をよく聞きます。私たちの仕事は一人で完結できるものではなく、複数人が分担し進めていくものです。そこでは、お互いがしっかりと意思の疎通を図りながら、スムーズに進めることでお客様に喜ばれる仕事ができるのではないのでしょうか。

皆が楽しい社内旅行や懇親会ができる会社は、お客様にも喜ばれる仕事ができる会社だと信じて、今後も続けたいと思います。



河野

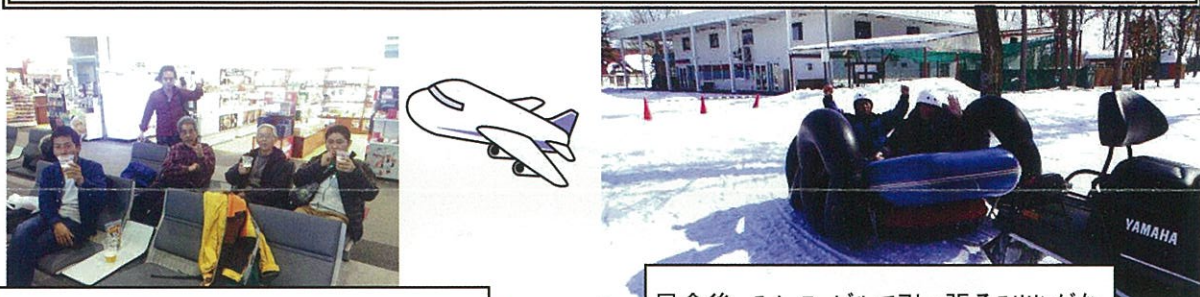




# ゲイナンハウス 旅行記

行って来ました北海道  
” スキーと旭山動物園に分かれての ”  
温泉と食い倒れの旅

今年、表紙でも書きましたように、二泊三日で冬の北海道に行って来ました。今年の幹事の宮本君が、何年も前から「社内旅行で北海道に行ってスキーをしたい〜」と駄々をこねるように言い続けた結果、「寒いのは嫌じゃ〜！」と言う多くの声を押し付け、見事実現しました。とは言え、温泉と美味しい料理は外せないで、さてさてどんな旅行になったか・・・  
顛末、ご笑覧ください。



広島空港搭乗口にて  
朝8時過ぎですが、すでにビールで乾杯！

昼食後、スノービルで引っ張るスリリングな  
スノーラフティングで大はしゃぎ！！



羊蹄山



私・竹内・宮本のスキー班は、ルスツリゾートスキー場へ。天気も良くて蝦夷富士と呼ばれる”羊蹄山”を本当にきれいに  
見ることが出来ました。

里・西村・太田・河野(大)の旭山動物園班  
片道3時間かけて行って来ました！白熊の泳ぐ姿を間近に見ることが出来ましたが、それにしても、遠かった〜



小樽運河は小雨でした。足元が凍って誰か  
転ばないかと期待しましたが、誰も転ばず  
残念〜



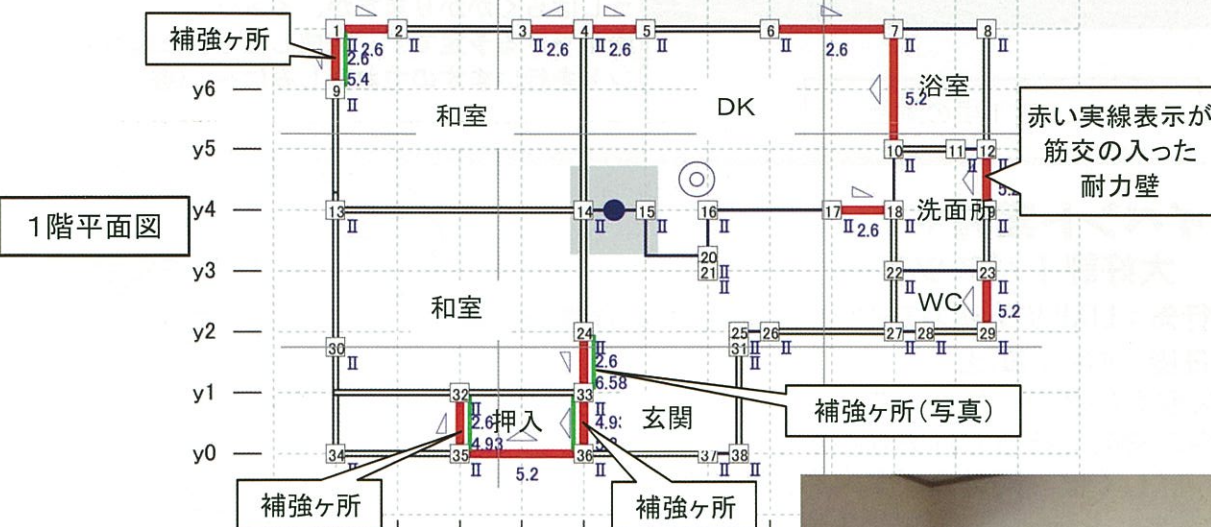
絶品  
ウニ・イクラ

運転手さんに紹介してもらった寿司屋さんで、小樽名物  
のお寿司を堪能！日本酒”地獄坂”あまりにも美味しい  
ので、地獄行覚悟で痛飲〜

やはり社内旅行はチームワークを保つには欠かせない恒例行事ですね！結局今年も、出発から最終日の昼まで、中日の昼を除けば、飲んで食べての飲んだくれ旅行でした。今回女性陣は男のいない間の留守番、ありがとうございました。来年は一泊二日ですので、全員で行ければいいですね！でも、こんな飲んだくれの旅行は嫌がられるかも・・・(啓)

# 施工事例紹介 リフォームに併せて”耐震補強”

水廻りを含めた、1階部分の全面リフォームの現場です。下の図を見ていただくとお分かりのように、筋交の入った耐力壁が(実線で表示)上側と右側に偏っていました。建築時の建築基準法上では壁量はクリアしていましたが、現在の一般診断では評点が0.56となり”倒壊する可能性が高い”という評価でした。そこで、内装リフォームに併せて、和室、押入れと玄関ホールを4か所補強することで評点を1.02にすることができ”一応倒壊しない”という評価まで上げることができました。(啓)



①既存壁を撤去



②補強ヶ所に耐力面材を施工



③クロス貼り仕上がり

この建物のように、昭和56年以降建築された耐震基準の建物でも、耐力壁の位置に偏りがあると、現在の一般診断ではかなり低い評点となります。今回補強に使用した”かべ大将”という補強材は国の認定を受けており、内装のリフォームの際には床・天井を壊すことなく補強することができます。これからリフォームをご検討の際には、今回の事例のように補強できますので、耐震診断を受けられることをお勧めします。(啓)